

予算決算委員会文教厚生分科会 会議録

日 時 令和7年9月12日（金）

午前11時31分開会、午前11時40分閉会

場 所 第2委員会室

1 開 会

2 委員長挨拶

3 協議事項

（1）付託された議案の審査

- ①議案第75号 令和7年度土浦市一般会計補正予算（第2回）：第1表歳入歳出予算補正歳出中第3款（民生費）、第4款（衛生費）、第9款（教育費）

4 閉 会

出席委員（8名）

委員長	田中	義法
副委員長	矢口	勝雄
委員	吉田	千鶴子
委員	鈴木	一彦
委員	勝田	達也
委員	福田	勝夫
委員	平岡	房子
委員	根本	法子

欠席委員（なし）

説明のため出席した者（8名）

保健福祉部長	水田 和広
高齢福祉課長	中山 悟

こども未来部長	真家 達成
こども包括支援課長	直井 洋明
保育課長	塚本 富美代
教育長	入野 浩美
教育部長	加藤 史子
スポーツ振興課長	日高 寿志

事務局職員出席者

主 幹 高橋 陽平

傍聴者（なし）

○**田中委員長** これより予算決算委員会文教厚生分科会を開会いたします。協議事項（１）付託された議案の審査に入ります。資料は、本会議、令和7年、第3回定例会、事前配付資料、議案第64号～81号を御準備ください。委員の皆さんにお願いです。審査の中で分科会長報告の中に意見として入れたい事項がございましたら、意見として入れたい旨を発言してください。それでは、議案第75号、令和7年度土浦市一般会計補正予算（第2回）第1表歳入歳出予算補正歳出中第3款（民生費）、第4款（衛生費）、第9款（教育費）を議題といたします。指名はいたしませんので、執行部より款項目節順に順次説明をお願いいたします。

○**中山高齢福祉課長** 議案書の61ページをお願いいたします。3款民生費、1項社会福祉費、5目老人福祉費は18節負担金補助及び交付金と22節償還金利子及び割引料で、補正額は合わせて1億4,840万9,000円でございます。補正後の額は7億2,646万4,000円とするものです。内訳といたしましては、ページの右側、説明欄を御覧ください。上から1番目及び2番目の2つの事業が22節償還金利子及び割引料で、国及び県への返還金、両方で65万7,000円でございます。令和6年度の介護保険料における低所得者の保険料軽減分に対する補填といたしまして、既に歳入している国・県からの負担分について、実績確定による歳入超過分を返還するために計上するものでございます。次の右側説明欄の3番、4番目の事業でございます。老人福祉施設開設準備経費助成事業及び地域密着型老人福祉施設整備推進事業につきましては、18節負担金補助及び交付金で、合わせて1億4,775万2,000円でございます。これらの補助金につきましては、全額県からの補助として歳

入にも同額を計上しております。第9次土浦市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に位置付けられた介護施設の新設、既存の介護施設におけるICT導入について、茨城県地域医療介護総合確保基金事業補助金を活用いたしまして、事業者へ必要な経費の補助を行うものでございます。いずれの施設におきましても令和7年度中の工事着工を予定しており、着工に当たり市から事業者への補助金交付決定が必要となるため、今回補正を行うものでございます。

○直井こども包括支援課長 2項児童福祉費、2目児童福祉対策費、産後ケア事業についてお願いします。産後ケア事業は妊産婦の産後の心身の負担を軽減する事業ですが、産後ケア施設の利用者が当初の想定より増加したことにより委託料の増額補正をお願いするものでございます。

○塚本保育課長 その下の箱をお願いします。13目放課後児童費、右側説明欄、放課後児童クラブ・放課後子供教室推進事業につきましては、昨年度の令和6年度に整備いたしました神立小学校第4児童クラブに係る各国庫交付金につきまして実績精算の結果、交付金の一部を返還する必要があるため、増額補正をお願いするものでございます。

○直井こども包括支援課長 62ページをお願いいたします。4款、1項保健衛生費、6目母子保健事業費、不妊治療費助成事業でございます。新規事業となりまして、不妊治療のうち医療保険適用の生殖補助医療と併用して行う保険適用外の先進医療に関する費用、1回4万円を想定しておりますが、助成し、妊娠を望み不妊治療に取り組む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とした事業でございます。年間80回を想定し、補助金を計上しております。

○日高スポーツ振興課長 64ページをお願いいたします。9款教育費、5項保健体育費、3目体育施設費の新治トレーニングセンター整備事業でございますが、新治トレーニングセンターの雨漏りを解消するため、屋上の防水塗装工事を実施するための工事請負費1,843万6,000円を増額補正するもので、特定財源として地方債を計上するものでございます。

○田中委員長 御質問等ございませんか。

○吉田(千)委員 62ページの不妊治療の助成事業についてお伺いいたします。1回4万円で80回までということで、これはお一人の方が何回まで受けられるのでしょうか。

○直井こども包括支援課長 治療開始日に奥様の年齢が40歳未満であるときには通算6回まで、40歳以上43歳未満であるときには通算3回までで、保険適用に準じた回数を想定しております。

○田中委員長 ほかにございませんか。

(「なし」という声あり)

○田中委員長 それでは、賛否を確認いたします。この議案第75号について賛成とする方は挙手をお願いいたします。

(7名全員挙手)

○田中委員長 全員賛成でございます。最後に、分科会の審査について分科会長報告に盛り込むべき事項はございますか。

(「なし」という声あり)

○田中委員長 なきようですので、以上で予算決算委員会文教厚生分科会を閉会いたします。